



ジョン F. ジャーム RI会長テーマ
 「人類に奉仕するロータリー」
 2820地区テーマ
 「ロータリーに魅力を。
 一人一人が輝きを」

ROTARY INTERNATIONAL
大洗
 OARAI ROTARY CLUB

2016~2017年度
 会長 田口 誠
 幹事 土子 吉久



前回の例会報告

第2107回例会 11月10日(木)

於・例会場 PM 0:30~1:30

- 点鐘 田口会長
- 国歌斉唱
- ロータリーソング “奉仕の理想” 斉唱
- 四つのテスト 加部東職業奉仕委員長
- お客様紹介 吉川親睦活動委員長
 - ・下館 RC 百目鬼博行様
 - ・水戸西 RC 野田弘行様
- ニコニコBOX 中川委員
 - ・百目鬼博行様 (地区補助金委員長) 「本日、卓話をさせていただきます。」
 - ・伊藤会員 「しばらくお休みしてすみませんでした。」
 - ・山田(純)会員 「米山功労者(7回)表彰を受けました。」

○ 出席報告 山崎委員長

日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
10月27日	21	5	1	81.48%	晴れ
日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
11月10日	19	9	0	63.33%	晴れ

- 委員会報告
 - ・職業奉仕委員会 加部東委員長
 - ・親睦活動委員会 吉川委員長
 - ・ロータリー財団委員会 系部委員長
 - 飛田幸男会員より\$300、大山岳夫会員より\$200、中川潤一会員より\$200、坂本純治会員より\$150、土子吉久会員より\$120の寄付をお預かりしました。「出前卓話」の例会で、多くの会員に寄付していただき誠にありがとうございました。
 - ・雑誌・クラブ史料委員会 海老澤委員長
 - ロータリーの友11月号の紹介
 - 初めに表と裏の両表紙共に polio の宣伝画が目に入ります。横ページは7から11ページの「難民にシェルターを」

これは国連 UNHCR 協会に所属する84年度ロータリー財団国際親善奨学生で現在は国際難民高等弁務官事務所の、阿坂奈美さんによって投稿された記事ですが我々ロータリーアンに対して援助を求めている記事となっております。12から17ページは「日本のポリオ」という記事で京都モーニングRCの太田和夫さんの書いた記事ですが本人が医学博士ですのでもっと専門的な表現の文章、例えば「ワクチン由来ポリオウイルスとは弱毒性ポリオワクチンの遺伝子を変異して野生株と同じような性質をもつ神経毒力を復帰した遺伝子となった遺伝子である」など書いてあるので、ちょっと理解するのが難しいかも知れませんが、読んでみて下さい。

縦ページは4から8ページのオープンマインドを現代に活かす小泉八雲から考える、これは八雲の直系のひ孫小泉凡が書いているので一見の価値がある。

ロータリーネットワークの23ページには系部会員の出身地東松山市の東松山むさし RC が市内の駒形公園に桜を100本植樹、またベンチを7台寄贈したとの記事が出ています。

- 幹事報告 土子幹事
 - ・幹事メモ報告あり
- 会長の時間 田口会長

【11月はロータリー財団月間です】

- 卓話 地区ロータリー財団 補助金委員長 百目鬼博行様

1. はじめに
 - ・自己紹介
2. 11月R財団月間について
 - RI 理事会は奉仕の重要性を認識し、特に力を入れるため毎年11月を「ロータリー財団月間」と指定し、月間中クラブは少なくとも1回の例会プログラムを財団に関する内容とすることを求めている。(手続き要覧 P89~90)



11月には全世界のロータリークラブが、財団に関する例会を開催するものと思います。更に、前年度からは、グローバル援助金対象の「6つの重点分野」が特別月間に組み込まれた。R財団の果たす役割に益々期待が高まっている。

3. ロータリー財団 100周年について

R財団は1917年にアトランタで開催された国際大会においてアーチ・C・クラフより提案されて以来、今年度100周年を迎えます。

今回の「出前卓話」では、ロータリー財団の歴史を振り返りながら、改めて財団の役割等についてご理解を頂きたく、新しいPPTによりご説明させていただきたいと思います。

4. 以下PPTにより説明(説明文省略)

- ・ロータリー財団の歴史、使命
- ・「未来の夢計画」以前の財団プログラム事例
奨学金、GSE、マッチング・グラント、3-H補助金等々
- ・現在の財団プログラム——地区補助金とグローバル補助金について
- ・ポリオ・プラスについて
- ・補助金の源泉について
- ・シェアシステムについて
- ・寄付と認証について
- ・100周年記念行事について

5. アーチC・クラフのビジョン

私たちは、財団を通じて奉仕の喜びを知ることができます。財団には、会員だけでなく、学友や友人も、地域社会のためによいことをし、人々の生活に重要な変化をもたらせる多くの機会があります。

世界でよいことを続けるために

- (ア) 地区補助金プロジェクトを活用し地域によりよいことをしましょう。
- (イ) 海外のパートナークラブ(姉妹クラブ)と協力して、重点分野に該当するグローバル補助金プロジェクトを実施しましょう。
- (ウ) クラブまたは地区が実施する補助金プロジェクトに積極的に参加し、これからもずっと世界でよいことを続けているよう、財団に寄付をお願いします。



日比谷公園の紅葉 (11/16 飛田撮る)



○10月20日(木)白戸ガバナー公式訪問記念写真

欠席の連絡は関根会場監督まで
 TEL 029-267-5135 FAX 267-5909
 E-mail kamaya.s@view.ocn.ne.jp

次回例会
 第2109回例会 11月24日(木)
 於：大洗水族館 PM 0:00 ~
 「職場訪問」